

Town Gallery



新規就農者激励会

3月6日、町内で農業へ新たに就業した方を地域農業発展の中核者として育成するための、鏡野町新規就農激励金（岡山県農林漁業担い手育成財団による就業奨励金）の交付が役場応接室で行われました。

今回奨励金を受けたのは、竹元学さん、石原寿典さん、小竹暁さんの3名でそれぞれ、ブドウ、ユリ、夏季いちご、路地野菜などを生産しており、山崎町長が、「若いうちに多くのチャレン



ジをして、一生懸命汗を流して頑張ってください。」と激励すると、3人は別の作物の生産にも挑戦し、農業経営を頑張りますと話していました。

かがみのっ子賞表彰式

平成17年度「かがみのっ子賞表彰式」が3月11日、中央公民館で行われました。この賞は、子どもたち一人ひとりの優れた個性を称え、さらに成長することを願って贈られるもので、町内の小学6年生125名に「ボランティア賞」「スポーツ賞」「文学賞」などの12の各賞が授与されました。

式では、ハンドベル演奏の後、出席した小学生一人ひとりに山崎町長から賞が手渡され、受賞者を代表し奥津小の小林はつみさんが「みんなと一緒に楽しいことをするのが大好きなので、中学生になってもユーモアを発揮し学級を明るくしていきたい」とお礼の言葉を述べていました。



アマゴの解禁

3月1日、町内の各河川においてアマゴ（俗称・ヒラメ）の解禁日を迎えました。旭川最上流にあたる富地域内の白賀川では小雨の降る中、朝早くより各地からの太公望がさおを垂れ、シーズンの初釣りを楽しんでいました。



奥津小・中卒業生記念植樹

3月13日、奥津湖周辺の箱地区公園で、奥津小6年生17人と奥津中3年生17人が、卒業記念の植樹を行いました。苦田ダムの建設にあわせ整備された広大な公園に、町民や観光客のいこいの場、交流の場として利用してもらうため、また卒業してもこの地域を忘れず、ふるさとを大切に思う心を育ててほしいと実施したものです。今回植樹したのは、高さ2mほどのもみじの木70本で、生徒たちは1本1本丁寧に植えていき、記念のプレートを設置していました。



鶴喜小児童会が車イス寄贈

鶴喜小学校から老人ホーム「かがみの園」へ車イスの贈呈が3月13日鶴喜小学校で行われました。これは、鶴喜小学校の児童会が「体の不自由な方に車椅子を贈ろう」を合言葉に、昨年4月から12月まで集めたアルミ缶を業者に引き取ってもらった収益（21,800円）で車イスを購入したものです。

小学校で行われた贈呈式には、6年生22名と新児童会役員2名、かがみの園から園長や入所者の代表者が出席し、旧児童会長の山本健太君が「車イスを贈るという夢が実現できてうれしい。」と車イスを贈ると、かがみの園の松坂園長が「有効に使わしてもらいます」と話していました。

